

特別支援学級における教育課程の編成に関するガイドブック一覧

①札幌市教育委員会

[「特別支援教育指導資料『特別支援教育ハンドブック』」](#) (H26. 3)



- 教育課程編成に関する届出や指導要録の作成、教科用図書の使用など、諸届出に関する詳細が記載されています。
- 「サポートファイルさっぽろ」を活用した個別の教育支援計画の作成方法等について分かりやすく示されています。

②岩手県立総合教育センター

[「特別支援教育指導資料令和2年度版『特別支援学級経営の手引』」](#) (R2. 3)



- 障がい種別における児童生徒の困難さや支援のポイントが具体的に明記されています。
- 特別支援教育に関する法令や各種制度の情報が掲載されています。

③秋田県総合教育センター

[「特別支援学級新担任の手引【改訂版】」](#) (H29. 4)



- 初めて特別支援学級を担当する教員が取り組むことを「年度当初」、「年間を通して」、「年度末」に分けて、具体的に示されています。
- 障がい種別の指導のポイントや学習指導の基本について明記されています。

[「特別支援学級担任の手引～全校で支え合うために～」](#) (R2. 4)



- 全ての管理職及び教職員が特別の教育課程の基本的な考え方を理解し、特別支援教育を推進できるよう内容が構成されています。
- 学習指導要領に示された自立活動の「流れ図」の簡易版と活用方法が紹介されています。

④山形県教育センター

[「特別支援学級ハンドブックー令和2年度版ー」](#) (R2. 4)



- 各項目の内容について、関連する資料や書籍、ホームページのURLが記載されています。
- 教室内の環境整備や支援に有効な教材・教具について、写真等を用いて具体的に示されています。

⑤茨城県教育研修センター

[「特別支援学級スタート応援ブック【学級経営編】第3版」](#) (H31. 3)



- 自閉症・情緒障がい特別支援学級の時間割や年間指導計画等の具体例が掲載されています。
- 教育課程編成の届出書類の記入例が示されています。

[「特別支援学級スタート応援ブック【授業づくり編】第3版」](#) (H31. 4)



- 教育課程に関する説明のほか、授業づくりや指導案の作成等について具体的に説明されています。
- 「授業実践事例編」では、授業づくりの8つの視点を基にした授業実践事例が掲載されています。

⑥栃木県総合教育センター

[「初めて特別支援学級を担当する先生のためのハンドブック」](#) (H31. 3)



- 特別支援学級を初めて担当する教員のために、特別支援学級の教育の基礎知識がQ & A方式で説明されています。
- 1年間の行事や学級事務、特別支援学級の運営の留意点等が障がい種別に紹介されています。

⑦群馬県総合教育センター

[「特別支援学級における指導の充実に向けて\(1\)－新しく特別支援学級の担任となった先生へー」](#) (H27. 3)



- 特別支援学級の教育課程や自立活動の在り方について、分かりやすく整理されています。
- 初めて特別支援学級を担当する教員が特別の教育課程の意義について理解を深めることができるよう構成されています。

[「特別支援学級における指導の充実に向けて\(2\)－自立活動の基本的な考え方ー」](#) (H28. 3)



- 初めて特別支援学級を担当する教員にも分かりやすいように、自立活動の基礎・基本が説明されています。
- 自立活動の目標設定や内容の取扱等について手順が示されています。

「[特別支援学級教育課程編成ガイドブック](#)」(H31.1)



- 「連続性のある多様な学びの場」を意識して特別支援学級の教育課程を編成することができるよう、様々な情報が掲載されています。
- 具体的な事例とともに、児童生徒の実態を踏まえた教育課程の編成の考え方について掲載されています。

⑧ 埼玉県立総合教育センター

「[特別支援学級ハンドブック](#)」(H30.3)



- 特別支援学級の教育課程編成の実際について、小・中学校ごとに記入例が掲載されています。
- 就学や進路指導に必要な情報が詳しく掲載されています。

「[特別支援学級ハンドブック追加資料](#)」(H30.3)



- 学習指導要領の改訂により、平成29年度に発行した「特別支援学級ハンドブック」に変更や追記を行った資料です。

⑨ 千葉県教育委員会

「[特別支援教育指導資料（令和2年度版）](#)」(R2.3)



- 障がい種別ごとに合理的配慮の観点例が掲載されています。
- 特別支援教育に関する通知や答申等、特別支援教育を推進するための情報が多く掲載されています。

⑩ 新潟県教育委員会

「[令和2年度版特別支援学級ガイドライン](#)」(R2.6)



- 教育相談・就学先の決定に関することや、特別支援学級における教育課程編成の手順等が掲載されています。
- 特別支援学級の「弾力的な運用」の例が示されています。

⑪ 新潟市教育委員会

「[特別支援学級の授業づくりガイドブック（平成30年度版）](#)」



- 特別の教育課程に関する基本的な内容がQ & A方式で掲載されています。
- 児童生徒の実態に合わせた教育課程の編成や時間割の作成について、分かりやすく示されています。

「[管理職と担任のための特別支援学級ガイドブック（令和2年4月改訂）](#)」
(R2.4)



- 特別支援学級の教育課程や教科書、就学支援、個別の教育支援計画等について、管理職や初めて特別支援学級を担当する教員に分かりやすく示されています。

⑫富山市教育委員会

「[特別支援学級等担当者の指導用テキスト](#)」(H28.3)



- 全ての教員が特別支援教育に関する一定の知識・技能を習得することができるような内容になっています。
- 特別支援学級や通級指導教室を担当とする教員や管理職が特別支援教育に関する基礎を学ぶことができるよう、Q & A方式等で分かりやすく掲載されています。

⑬福井県教育庁

「[特別支援学級・通級による指導に関する手引き～一人一人の教育的ニーズに応え、将来を見ずえた指導・支援を行うために～（令和2年度改訂第3版）](#)」(R2.5)



- 特別支援学級や通級による指導の教育課程や指導要録に関する内容が掲載されています。
- 通常の学級における指導や支援、校内支援体制の充実に活かすことができるよう、項目ごとに具体例が記載されています。

⑭岐阜県教育委員会

「[特別支援学級担任・通級指導教室担当のための手引《特別支援学級編》（平成30年度改訂版）](#)」(H31.3)



- 特別支援学級の1年間の流れや入学式・始業式までの準備、教室環境の工夫の具体例が記載されています。
- 教育課程の編成の手順や、実態把握及び時間割の参考例が記載されています。

⑮静岡県総合教育センター

「[特別支援学級スタートブック～パートⅡ（新任担任用）～](#)」(H29.3)



- 新しく特別支援学級の担当になった教員が、日常的に簡易に活用することができるよう作成されています。
- 特別支援学級の教員が知りたいことに対応して資料が分類されており、必要な時期に必要な部分を見ることができるよう工夫されています。

⑯滋賀県教育委員会

[「特別支援教育ガイドブック」改訂版](#) (H26. 3)



- 特別支援学級を担当する教員の専門性の向上のほか、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への適切な支援を行うために参考となる内容になっています。
- 「活用の手引」には、項目ごとに参考となるページが示されており、知りたいことをすぐに調べることができるよう工夫されています。

⑰京都府総合教育センター

[「特別支援学級担任のための教育課程ハンドブック 第2版」](#) (H31. 3)



- 特別支援学級を担当する教員が知っておくべき内容を項目ごとに端的に分かりやすく掲載されています。
- 教育課程編成の手順がチャート式で示されていたり、自立活動等の実践紹介が掲載されたりしています。

[「特別支援学級の授業づくりガイド～学習指導案集
\(授業展開モデル\)～」](#) (H28. 3)



- 特別支援学級を担当する経験の浅い教員が、明日からの授業づくりの参考となる学習指導案（授業展開）の具体例が掲載されています。
- 学習指導案作成のポイントが項目ごとに分かりやすく掲載されています。

⑱大阪府教育委員会

[「『ともに学び、ともに育つ』支援教育のさらなる充実のために」](#) (H25. 3)



- 多様なニーズへの支援についての指導事例や実践に向けてのポイント、障がいのある子供を含む全ての子供への支援などが詳しく記載されています。
- 障がいのある子供に対するいじめや人権侵害等の観点から、集団づくりや未然防止の取組についても掲載されています。

⑲兵庫県立特別支援教育センター

[「小学校・中学校教職員のための特別支援教育ハンドブック」](#) (H31. 3)



- 小・中学校の教職員を対象に、日常の教育活動に使いやすいよう、項目ごとにQ & A方式で示されています。
- 目次が大項目と小項目に分かれており、小・中学校の教職員が知りたい情報を検索しやすい工夫がなされています。

⑳ 奈良県立教育研究所

[「特別支援学級及び通級指導教室教育課程ハンドブック」](#) (H27. 3)



- 特別の教育課程の編成について、「知的障がいのない児童生徒の場合」及び「知的障がいのある児童生徒の場合」の具体例が掲載されています。
- 自立活動について、障がい種ごとに週時程の例が掲載され、分かりやすく示されています。

㉑ 和歌山県教育センター

[「初めて特別支援学級を担当する先生のためのスタートガイド」](#) (R2. 3)



- 初めて特別支援学級を担当する教員のために、始業式までの流れや準備するものの具体例が分かりやすく掲載されています。
- 教室づくりのポイント及び環境整備の例が図や写真で示されたり、時間割の作成におけるポイントや具体例が分かりやすく掲載されたりしています。

[「特別支援学級担任の手びき」](#) (H25. 12)



- 特別支援学級を担当する教員の疑問や悩みに応えることができるよう作成されたものです。
- 5部構成になっており、特別支援学級の基本となるものから、学習指導案の役割まで幅広い内容を取り扱っています。

㉒ 鳥取県教育委員会

[「特別支援教育の手引」](#) (R2. 3)



- 小・中学校の特別支援学級を担当する教員をはじめ、全ての教職員が特別支援教育の基本的事項を学ぶことができるよう作成されたものです。
- ページの端に目次や見出しと同じ色のインデックスが付けられており、探したいページをすぐに見つけることができるよう工夫されています。

[「元気の出る特別支援学級担任のための手引（実践編）」](#) (H26. 4)



- 特別支援学級を担当する教員の悩みに分かりやすく答えることができるよう、適切な指導や必要な支援の充実、学級づくりのための参考資料等が具体的に示されています。

②③ 島根県教育委員会

「[教育課程編成の手引き～特別支援学級編～](#)」(R2.3)



- 学習指導要領解説を読む手掛かりとして作成されたものです。
- 障がい種に対応した教育課程の編成について、ポイントや手順、具体例が示されています。

②④ 岡山県総合教育センター

「[特別支援学級担任のためのハンドブック改訂版](#)」(H30.4)



- 特別支援学級を担当する教員の疑問や悩みに応えるために作成された「特別支援学級担任のためのハンドブック」の改訂版です。
- 巻末資料には、自立活動＜手順編＞が掲載されており、自立活動を行う際の手順がシートごとに分かりやすく記載されています。

②⑤ 広島県教育委員会

「[特別支援教育ハンドブック No. 1 \(改訂版\)～特別支援学級を中心に～](#)」(H27.6)



- 国の動向や県内の状況を踏まえ、特別支援学級及び通級による指導における教育課程編成や教科書の選定・給与に特化した内容になっています。
- 「教育課程に関するQ&A」や「教科書に関するQ&A」が掲載されています。

②⑥ 香川県教育委員会

「[すべての教員のための特別支援教育ハンドブック](#)」(R2.3)



- 特別支援学級及び通級による指導を担当する教員のみではなく、全ての教職員が特別支援教育を行うという視点で作成されたものです。
- 教育課程の編成の基本的な考え方から、就学相談や関係機関との連携など、幅広い視点でそれぞれの項目について記載されています。

②⑦ 福岡県教育委員会

「[特別支援学級・通級による指導教育課程編成の手引\(改訂版\)](#)」(H31.3)



- 特別支援学級及び通級による指導を担当する教員のために、教育課程編成の基本的な考え方、学級経営及び教室経営の留意点等について掲載されています。
- 資料編には、個別の指導計画の様式例や自立活動の具体的な指導内容を設定するまでの流れの例が掲載されています。

「[特別支援教育推進ガイド～一人一人が輝く共生社会の実現を目指して～](#)」(H30.3)



- 主に小・中学校の教職員を対象に作成したのですが、全ての教職員と保護者、地域、関係機関の方にとって参考となる内容になっています。
- 各項目はQ&A方式になっており、それぞれの最後に引用文献や参考資料、法的根拠など関連する文献資料等が掲載されています。

⑳ 佐賀県教育委員会

「[特別支援学級及び通級指導教室担当のための手引き](#)」(H31.3)



- 特別支援学級及び通級による指導を担当する教員向けに、教育課程編成の考え方や年度当初に取り組むことが具体的に記載されています。
- 障がい特性に応じた特別支援学級における指導の実際を掲載しています。

㉑ 長崎県教育委員会

「[令和2年度特別支援学級及び通級指導教室 教育課程編成の手引（小学校・中学校用）](#)」



- 特別支援学級及び通級による指導における教育課程編成の考え方や手順、留意点等が掲載されています。
- 特別支援学級における「教育課程の構造と例」のページでは、学校種及び障がい種別における教育課程の例や週時程作成時のポイント等が掲載されています。

㉒ 熊本県教育委員会

「[特別支援学級担任及び通級による指導担当教員のためのハンドブック～一人一人の子供の確かな学びと自立の実現のために～](#)」(H29.3)



- 平成22年に発行されたハンドブックの内容を充実させ、特別支援学級及び通級による指導において重要な指導である自立活動の内容が新たに加えられています。
- 「自立活動目標設定シート」を活用した事例が、障がい種別に掲載されており、指導の展開（例）も具体的に示されています。

㉓ 大分県教育センター

「[特別支援学級及び通級指導教室経営の手引【実践編】](#)」(H28.3)



- 初めて特別支援学級や通級による指導を担当することになった教員が、日頃の指導を進める上で参考となるよう作成されています。
- 実践事例のページでは、絵や写真を使って簡潔にまとめられており、見やすい構成となっています。

③② 大分県教育委員会

[「特別支援学級及び通級指導教室経営の手引（改訂版）」](#)（R2. 3）



- 特別支援学級及び通級による指導の位置付けや経営上の留意点等が掲載されています。
- 特別支援学級における教育課程の編成の手順についても、実態把握から指導内容の選択・組織における留意点まで詳しく示されています。

③③ 宮崎県教育研修センター

[「特別支援学級担任のための『ハンドブック』」](#)（H27. 3）



- 特別支援学級を担当する教員が日常的に活用できるよう、学級経営や授業づくり等の内容が掲載されています。
- 目次がQ & A方式になっており、学校経営・学級経営上の課題解決に向け、どの部分のページを参照するとよいのか分かりやすく示されています。

③④ 鹿児島県総合教育センター

[「特別支援学級経営ハンドブック」](#)（R2. 4）



- 特別支援学級を担当する教員が学級経営を行う上で必要な項目が具体的に示されています。
- 特別支援学級における教育課程の項目では、教科別の指導や各教科等を合わせた指導について具体例が示されています。

[「初めての特別支援学級担任のための『特別支援学級』Q & A」](#)（R2. 4）



- 初めて特別支援学級を担当することになった教員が、日頃の指導を進める上で参考となる内容がQ & A方式で示されています。